



小郡市立大原中学校だより

大為小積



令和4年 睦月11日
第23号
校長 矢野 晴一

学校教育目標:「自ら考え、自ら判断し、自ら行動しようとする子どもの育成」※「考動」

「みなさま、あけましておめでとうございます」

初春や 高くそびゆる 楠木よ
かわらぬ姿 子らをみまもる

晴一

保護者のみなさま、地域のみなさま、あけましておめでとうございます。昨年、本校教育活動のさまざまな場面でお力添えをいただき、心よりお礼申し上げます。

本年も、制限される日々が続くと思いますが、「積小為大」「つながり」「ありがとう」の合言葉を大切に、生徒・職員みんなで力を合わせて頑張っていますので、変わらぬご理解ご支援のほど、よろしく願いいたします。



「日々の積み重ねを大切に・・・！」 3学期 始業式

1月11日(火)、子どもたちの元気な笑顔とともに、3学期がスタートしました。始業式は、2学期終業式に引き続き、「ZOOM」配信でのスタートとなりました。

生徒会の新しいリーダーたちの紹介もあり、一人一人の抱負を聴きながら、エネルギーがわいてくるような気持ちになりました。

3学期も、日々の小さな努力の積み重ねを大切にがんばりますので、変わらぬ応援のほどよろしく願いいたします。

- 3年生へ 自らの進路実現と大原中生活の集大成である卒業に向けて「支え合う団体戦を！」
- 2年生へ 修学旅行を通して集団の力を高め、大原中の柱となる「リーダーの自覚を！」
- 1年生へ 新入生がめざす姿となるように、日常の中で自己を磨く「先輩の意識を！」

子どもたちには、ぜひ「支え合う団体戦の姿」「リーダーの自覚ある姿」「先輩としての姿」を実現させるために、一人一人が「どうすべきか」を考え、日々の生活の中でそれを具体的な行動につなげてほしいと心から願っています。

「子どもたちの活躍は続きます！」 さまざまなコンクールで入賞

子どもたちの活躍はまだまだ続きます。表彰については、まだ全校集会ができないため、校長室で行っております。

【人権の部】

「全国中学生人権作文コンテスト福岡県大会」で、**さん(3-2)**が久留米協議会賞を受賞しました。

また、「小郡市人権作文コンクール」で **さん(3-2)**と **さん(2-3)**が入選、「同ポスターコンクール」で **さん(3-1)**が入選しました。

【美術の部】「第27回RADデザイングランプリ」で **さん(2-1)**が入選しました。

【短歌の部】「第8回福岡女学院短歌コンクール」で **さん(2-1)**が佳作を受賞しました。

【体育の部】「福田卓球場主催1年生卓球大会」で **さん(1-1)**が3位入賞しました。

子どもたちは、さまざまなところで、自らの力を発揮することができます。これからも、子どもたちの活躍を期待するとともに応援していきたいと思っております。

「私たちはこんな『大原中』をつくっていききたい！」



生徒会リーダー研修会

年末の12月27日(月)と年明け1月5日(水)の両日、新しい生徒会のリーダーたちによる研修会が行われました。

まず、「リーダーとしての心構え」等について講義が行われたあとに、子どもたち一人一人が**初心**となる「**どんな学校にしていきたいか**」「**そのために自分たちはどうあるべきか**」等について意見を出し合っていました。次に、本校の柱の一つである合唱について研修が行われ、さらに、1月から実際に運営していくことになる会の進め方等について確認が行われる等、盛りだくさんの内容で行われました。

研修終了後に任命式が行われ、一人一人に任命証を手渡しました。受けとるときの子どもたちの表情は、「**自分たちが令和4年度の大原中学校を支えていくのだ!**」という決意に満ちていました。

R2の「**前進**」、R3の「**繋**」に続いてどんなスローガンができるのか楽しみにしたいと思います。新しいリーダーたちを中心に、本校の生徒会活動がさらに充実することを心から願っています。

「寒風を受け疾走する！」 駅伝部 始動

冬休み、凍えるような寒気の中、日の出とともに駅伝部の練習が始まります。

子どもたちは、朝の陽光をあびて、頬を赤く染め白い息を吐きながら、自己の記録を1秒でも伸ばそうと精いっぱい走っています。お互いに声をかけ合い、励まし合いながら走る姿に、「**絶対に襷をつなぎたい**」という決意を感じることができます。

1月13日(木)には、筑後地区中学校駅伝競走大会が大牟田市の諏訪公園周回コースで開催されます。**雪がちらつく日も風の日も、毎日毎日コツコツと努力を重ねてきた**子どもたちが、それぞれの自己記録や大原中のチーム記録を更新することができるように心から応援したいと思います。



「カラスも必死です！」 自転車小屋の風景

現在、自転車小屋をみると、たくさんのビニルのひもが風にたなびいています。先日、複数台の自転車のサドルが破られるということがおきました。実は、カラスが巣をつくるためにサドルの中のスポンジやヘルメットの内側を強くくちばしでつついてむしり取っていたのです。

カラスたちも生きていくために必死なのだと感じましたが、私たちも大切な自転車を傷つけられるわけにはいきません。そこで、赤・青・黄色のビニルひもをたくさん提げてカーテンのようにして、カラスが近づかないように対策をとっています。

とても賢い鳥なので、また被害に遭う可能性もあります。すべて茶色のサドルが被害に遭いましたので、一手間かかりますが、サドルカバー等をつけていただきますようお願いいたします。



小さいけれど大きな感動 その23 「新年を迎えるために・・・！」

冬休みのある日、学校の玄関前の花壇の手入れをしていただいている姿と出会いました。PTA保健環境委員さんが草とりを行っていたのでした。

みんなが気持ちよく新しい年を迎えることができるように、年の瀬の忙しい中、また雨が降る中、心をこめて活動していただいている姿に、言葉が見つからないほど感動を覚えました。

その姿は、まるで私たちに「**来年もがんばれよ**」「**いつも応援しているぞ**」と言ってくださっているように感じました。

みなさまの温かいご支援をいただきながら、今年もがんばりますので、よろしく願いいたします。

